

## 意思の表出の申出書

※①～④、⑦、⑧については、必ず記載してください。

⑤、⑥については、可能な範囲で記載してください。

① 「意思の表出」を行おうとする検討課題・趣旨

② 想定する「意思の表出」の種類、理由

③ 「意思の表出」を行おうとする時期、理由

④ 参照することを想定している過去の「意思の表出」のタイトル・発出年月日

⑤ 骨子（概要）案（分科会等として「意思の表出」の発出を決定している場合）  
別添してください。箇条書きで構いません。

⑥ 各項目に関する現状・見通し等を記載

1) 個別分野のみに関わり学協会等で代替可能ではないか

2) 読者・名宛人を明確にして立案しているか  
(想定する読者・名宛人を記載)

3) 関係する市民や団体、関係機関などとの意見交換の場を設けているか  
(外部機関等との意見交換の実績（未提出の概要があれば別添）、今後の見通し等を記載)

4) 異論に対する公平な取り扱いがなされているか

(特に国民的議論が大きく分かれている問題の場合には、異論に対する取り扱いについての考え方を記載)

5) グローバルな議論の状況に十分な目配りがなされているか

(当該問題についての主要国の動向についてわかる範囲で記載)

6) 関係する委員会・分科会との連携がなされているか

(関連する他の分科会等との連携の有無・予定(連絡会議との関係を含む)等を記載)

7) 提言等発出後も、関係する市民や団体、関係機関との意見交換やシンポジウムを行うなど、提言等の実現に努力するか

⑦ これまでの審議経過(複数の分科会等が関わっている場合にはすべての分科会等について記載してください。議事録を別添してください。)

⑧ 今後の想定するスケジュール等

(委員会・分科会での審議予定、フォーラムの開催予定など)

⑨ その他

(ページ数について特段の制限はありません)

〇〇委員会〇〇分科会委員長

(氏名) 〇〇 〇〇

(提出年月日) 〇〇年〇〇月〇〇日